

第 1 章 事業概要及び運営等

第 1 節 事業の目的と概要

第 1 項 目的

小規模離島地域における交流人口の増大および関係人口の創出を目的に、離島旅行商品の県外への販路拡大を図るとともに、県内外からの小規模離島地域に対する理解促進と島の活性化を図るため、離島観光産業の発展を支援する事業者へ運営費を一部補助し、離島経済の発展につなげる。

第 2 項 概要

沖縄県外在住の観光客が、県内離島の特色を生かした体験プログラムや地域の人との交流を含むモニターツアーに参加することで、島々の良さを再発見し、体験プログラムの開発・改善、受入体制の充実・強化を図る。

1. 補助事業期間

交付決定の日から令和 5 年 2 月 28 日（交付決定日：令和 4 年 7 月 1 日）

2. 補助率及び補助限度額

補助 1 年目(令和 4 年度):補助率:8/10 以内 補助限度額:99,494 千円(税抜)

補助 2 年目(令和 5 年度):補助率:7/10 以内

補助 3 年目(令和 6 年度):補助率:6/10 以内

3. 派遣実績

募集期間：令和 4 年 10 月 11 日(火)～令和 5 年 1 月 10 日(火)

派遣期間：令和 4 年 11 月 10 日(木)～令和 5 年 2 月 11 日(土)

令和 4 年度の参画離島市町村は 16 市町村（離島数 19、地域数 20）となった。また、今年度モニターを派遣した市町村は 16 市町村（離島数 18、地域数 19）であった。モニターツアーは、募集本数 188 本、募集定員数 1,576 名に対して、1,574 組、2,727 名の応募があり、716 名を離島に派遣した。内訳は大人(12 歳以上)が 687 名、小人(6～11 歳)が 29 名となった。アイランドホッピングの派遣実績は、合計で 39 名となった。

① 石垣島&竹富島の派遣人数：34 名

② 渡嘉敷島&座間味島&阿嘉島：5 名

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態措置等の影響からツアーのほとんどが中止された令和 3 年度の沖縄県民向けのモニターツアー実績（派遣人数 10 名）と比較すると 704 名増えた。一方で、目標派遣人数 2,000 名に対して、未達となった理由は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業計画より募集開始が約 2 か月延期、催行時期が 1 か月延期となった為、十分な催行期間を確保出来なかった事が挙げられる。また、催行期間をなるべく長く確保するために、【抽選式】から【先着順】に変更し、工数 約 2 週間 削減を図ったが、申込後キャンセルや繰り上げ当選不可等による催行率の低下により、目標の派遣人数未達となった。

<参画離島地域> ※伊良部島はツアーを造成したものの、最少催行人数未達により派遣には至らなかった。

16 市町村 19 離島 20 地域

伊是名島、伊平屋島、伊江島、水納島、座間味島、渡嘉敷島、久米島、津堅島、久高島、南大東島、北大東島、宮古島、伊良部島、池間島、多良間島、石垣島、西表島(西部)、西表島(東部)、黒島、与那国島

第 1 章 事業概要及び運営等

4. 新規参画事業者

今年度参画した離島のうち、新規で参画した事業者は以下の 54 事業者である

番号	離島名	事業者名	ジャンル
1	伊平屋島	種水土花	スポーツ・体験・ガイド
2	伊平屋島	元気村	スポーツ・体験・ガイド
3	伊是名島	ルアナ・パドルスポーツ	スポーツ・体験・ガイド
4	伊江島	有限会社 TM.Planning	宿泊
5	伊江島	ぎぼ農園	スポーツ・体験・ガイド
6	伊江島	伊江島 Mariner	スポーツ・体験・ガイド
7	座間味島	n o a h	スポーツ・体験・ガイド
8	座間味島	ドリフター	スポーツ・体験・ガイド
9	座間味島	ケラマカヤックセンター	スポーツ・体験・ガイド
10	座間味島	民宿サマーハウス遊々	宿泊
11	座間味島	民宿 中村屋	宿泊
12	座間味島	民宿 大川	宿泊
13	座間味島	GOODDAYS STANDUP	スポーツ・体験・ガイド
14	座間味島	ネイチャーランドカヤックス	スポーツ・体験・ガイド
15	座間味島	ダイビングチーム潮	スポーツ・体験・ガイド
16	座間味島	ケラマ真珠	スポーツ・体験・ガイド
17	座間味島	いよんち	スポーツ・体験・ガイド
18	座間味島	COCOSUP	食事
19	渡嘉敷島	アイランズトリップ	スポーツ・体験・ガイド
20	渡嘉敷島	しおのか	船車 (バス・タクシー・フェリーなど)
21	渡嘉敷島	retreat dive	スポーツ・体験・ガイド
22	渡嘉敷島	ちゆるおかや	食事
23	渡嘉敷島	CHURASORA	スポーツ・体験・ガイド
24	久米島	奥武島キャンプ場	スポーツ・体験・ガイド
25	久米島	安里農園	スポーツ・体験・ガイド
26	久米島	しらせ農園	スポーツ・体験・ガイド
27	久米島	球美の宿 月桃	宿泊
28	久米島	KUME GUESTHOUSE	宿泊
29	久米島	草村写真館	スポーツ・体験・ガイド
30	久米島	久米島紬事業協同組合	スポーツ・体験・ガイド
31	久米島	島ぐる	食事
32	久米島	民宿カモミール	宿泊

第 1 章 事業概要及び運営等

33	久米島	赤嶺パイン園	宿泊
34	久米島	みなみ農園	宿泊
35	久米島	サイプレスリゾート久米島	宿泊
36	池間島	池間食堂	食事
37	池間島	ぶからすや	食事
38	伊良部島	美吉丸	スポーツ・体験・ガイド
39	伊良部島	政宝丸	スポーツ・体験・ガイド
40	伊良部島	Makana(マカナ)	スポーツ・体験・ガイド
41	伊良部島	喜翁丸	スポーツ・体験・ガイド
42	伊良部島	伊良部漁協組合	スポーツ・体験・ガイド
43	多良間島	toco+moca	食事
44	多良間島	たねび食堂	食事
45	多良間島	多良間島コンシェルジュ 波平雄翔	スポーツ・体験・ガイド
46	石垣島	big beach 石垣島	スポーツ・体験・ガイド
47	石垣島	藍布工房(ランブコウボウ)	スポーツ・体験・ガイド
48	石垣島	十月三日(トゥーカミーカ)	宿泊
49	竹富島	内盛荘	宿泊
50	竹富島	シューカジ竹富島	スポーツ・体験・ガイド
51	西表島	株式会社 一慶事務所	スポーツ・体験・ガイド
52	西表島	NaturesDelight 西表	スポーツ・体験・ガイド
53	西表島	体験工房 ゆくい	スポーツ・体験・ガイド
54	西表島	かじや-食堂	食事

5. ツアー実施状況

令和4年度のツアー公開数は188本、催行できたのは136本であった。

中止となった52本の内訳は下記の通り。

- ・天候不良による中止10本
- ・最小催行人員未達41本
- ・その他(飛行機の機材トラブル)1本

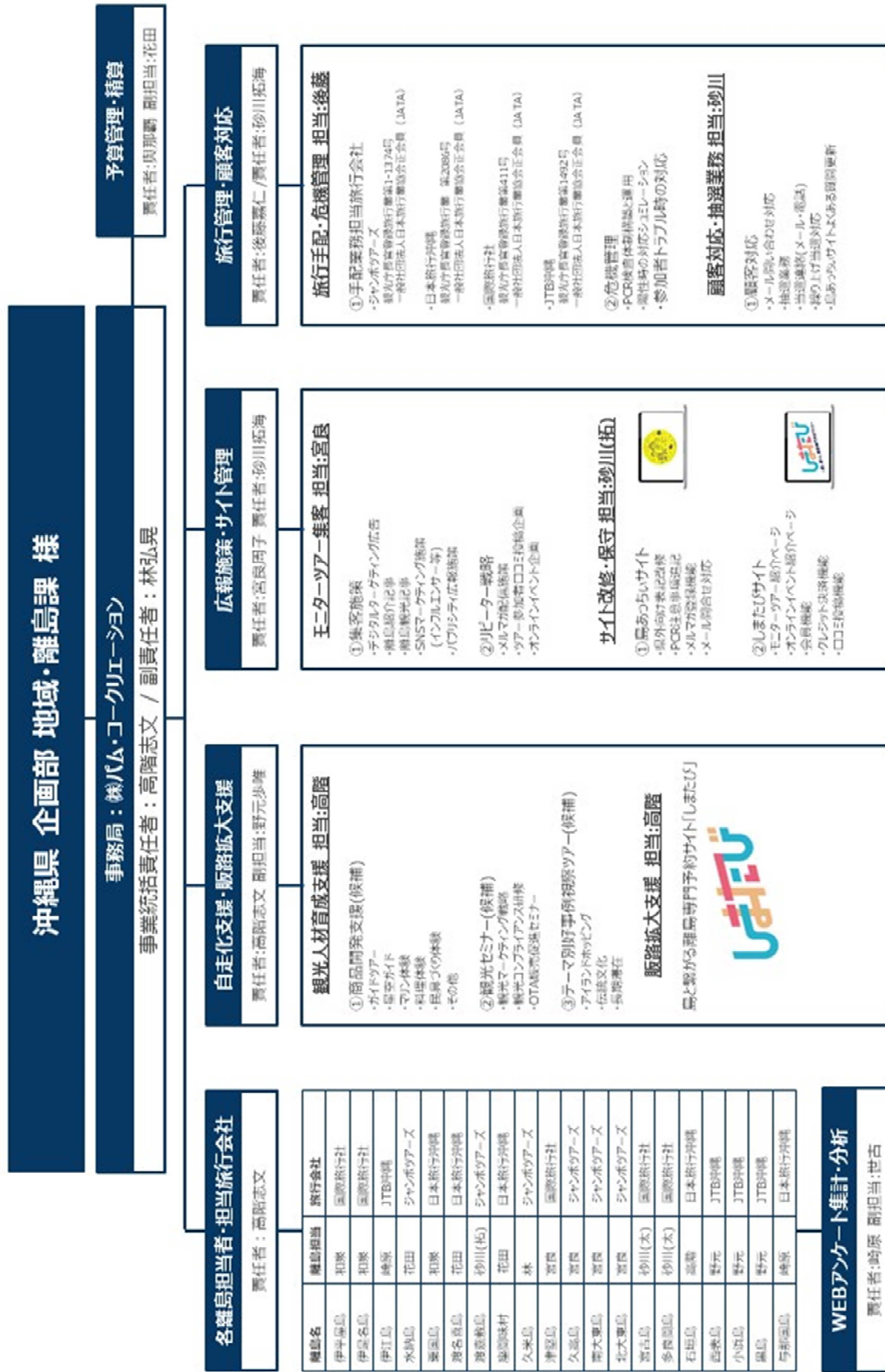
6. 自走化に向けた取り組み

人材育成や受入体制の整備・強化のため、商品開発支援研修を行った。今年度は研修費の8割を補助し、2割は離島側の負担制度を導入した。キャンプコンテンツ開発研修に、3離島(黒島・小浜島・伊是名島)、高付加価値体験造成研修(ケイピングツアー)に1離島(石垣島)が参加した。また、本事業を契機に自走化した体験プログラムが118件(令和2年度133件)であった。そのうち、令和4年7月1日から令和5年2月6日までに59件・111名・692,700円の予約実績となった。

第1章 事業概要及び運営等

第2節 業務の実施体制

実施体制図



第 1 章 事業概要及び運営等

各地域の受入担当コーディネーター ※全参画離島掲載

市町村	離島	地域	名称	運営組織	コーディネーター
1.伊平屋村	1	1	伊平屋島	伊平屋島観光協会	横溝仲夏
2.伊是名村	2	2	伊是名島	伊是名島観光協会 HY マリン	上間美卓 比嘉陽子
3.伊江村	3	3	伊江島	伊江島観光協会	喜屋武盛世
4.本部町	4	4	水納島	コーラルリーフィン・ミンナ	湧川祥
5.座間味村	5	5	座間味島	座間味村観光協会	山野翔太
6.渡嘉敷村	6	6	渡嘉敷島	Sunny coral 合同会社	池松来
7.久米島町	7	7	久米島	HomeTownTourismKumejima 悠久	仲宗根麻衣子 中島悠希
8.うるま市	8	8	津堅島	民宿おうち- ouchi -	神村賢次郎
9.南城市	9	9	久高島	株式会社サウスポークグループ	西銘幸太
10.南大東村	10	10	南大東島	南大東村観光協会	桃原祥子
11.北大東村	11	11	北大東島	各組織団体	清崎 大貴
12.宮古島市	12	12	宮古島 (城辺・上野・下地)	さるかの里	松原敬子
12.宮古島市	13	13	池間島	池間島観光協会	仲間広二
12.宮古島市	14	14	伊良部島	伊良部漁業組合	普天間一子
13.多良間村	15	15	多良間島	多良間村ふしゃぬぶ観光協会 多良間島コンシェルジュ	後藤匡利 波平雄翔
14.石垣市	16	16	石垣島	big beach	大浜之浩
15.竹富町	17	17	西表島 (西部)	海人の家 じゃじゃまるツアー	玉井雅子 池田卓
15.竹富町	17	18	西表島 (東部)	motti 西表島	望月達平
15.竹富町	18	19	黒島	ルート黒島	久貝秀利
16.与那国町	19	20	与那国島	与那国町観光協会	入米蔵享

第1章 事業概要及び運営等

第3節 業務の運営

第1項 全体スケジュール

事業の全体スケジュール

大項目	No	中項目	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業立ち上げ	1	沖縄県庁様との契約締結及び事業計画書すり合わせ	■	■								
	2	事業全体の関係者との事業計画すり合わせ	■	■								
	3	各離島観光協会及びコーディネーターとロードマップ設定			■							
	4	旅行会社との運用設計(PCR検査、コロナ対策、旅程管理等)	■	■								
	5	WEBサイトの改修(県外向け表記、PCR関連等、特集ページ等)	■	■								
	6	WEBアンケートの設計とテスト運用・分析レポート確認			■							
	7	お客様対応・問合せ・抽選作業の設計	■	■								
モニターツアー 作成～集客～催行	8	各離島とのモニターツアー内容設計と造成シート作成			■							
	9	旅行会社にて旅程及び価格チェック、販売価格設定			■							
	10	WEBサイトにてモニターツアー参加者募集			■							
	11	各種集客施策の実施			■							
	12	抽選作業～当選連絡～ツアー準備～催行～WEBアンケート回答			■							
	13	WEBアンケート確認と精算処理				■						
	14	WEBアンケートの分析と即時フィードバック					■					
自走化支援と販路拡大	15	各離島との自走化支援内容のすり合わせ			■							
	16	自走化支援実施(ガイド研修/先進地域視察/ブランディング研修等)			■							
	17	各離島とアンケートの高評価プログラムの抽出と販路拡大先の選定				■						
	18	販売先との商談や掲載申し込み手続き				■						
	19	自走化商品の掲載					■					
	20	自走化商品に対しての広報支援						■				
	21	モニターツアー参加者向けにエリア別の沖縄離島オンラインイベント開催							■			
事業のクロージング	22	各離島との振り返り会及び検証委員会								■		
	23	補助対象経費の精算									■	
	24	報告書の作成と納品										■

第2項 業務工程の内容

県外版島あっちいモニターツアー執行工程



ツアー行程にかかる基本レギュレーション案

【県外からの参加者向け(一例)】

- 1.参加者は県外から出発地の沖縄本島までは自己負担
- 2.自己負担割合は原則2割
- 3.出発の3日前以降に受検したPCR検査の結果を出発日の送迎時確認する事
- 4.出発日当日に集合場所に来なかった(無断キャンセル)はいかなる理由でもキャンセル返金対応無し
- 5.その他離島市町村からの指示に必ず従う事

【離島側と運営側(一例)】

- 1.旅行会社は出発当日にPCR検査の陰性確認と検温を徹底し、離島側も1日1回の検温を行程に含める
- 2.WEBアンケートの回答遅れが無い様に、必ず参加者全員の回答を確認して、振り返り会を終了する
- 3.離島側と旅行会社、事務局にて「障行者」が出た場合の連絡体制フローを用意する事
- 4.コンプライアンスに係る各資料の確認(営業許可証、シク保険、ランドオペレーター等)
- 5.当選基準は(設定した誘客ターゲットの適合性)【参加申し込み理由】の2軸で当選する

第1章 事業概要及び運営等

第3項 募集スケジュール

令和4年度 県外版島あっちい事業 モニター募集スケジュール

10/11(火)から募集開始

モニタツアーは募集日程①～⑥での全6回を設定。

※「早めの募集開始」はOKとする。(例)2月出発を11月に募集かける

※「先着順」のため、全プランの募集終了日は「担当旅行会社」が決める

※「キャンセル受付枠」を含む受付定員数に達したら自動的に募集終了しお客様との契約手続きへ移行する

①11月後期

11/15～11/30 出発 ※飛行離島は11/25(金)から出発可能

9/16(金)まで

離島側 ツアー内容の提出締切

9/20(火)～9/26(月)

旅行会社 旅程チェック・値決め／プロマネとコーディネーターの最終合意

9/27(火)～9/30(金)

事務局 WEB入力・公開前の最終確認(コーディネーター・旅行会社)

10/11(火)～

公開 エントリー募集期間 ※募集終了日は担当旅行会社が決める

②12月前期

12/1～12/15 出発

9/16(金)まで

離島側 ツアー内容の提出締切

9/20(火)～9/26(月)

旅行会社 旅程チェック・値決め／プロマネとコーディネーターの最終合意

9/27(火)～9/30(金)

事務局 WEB入力・公開前の最終確認(コーディネーター・旅行会社)

10/11(火)～

公開 エントリー募集期間 ※募集終了日は担当旅行会社が決める

③12月後期

12/16～12/27 出発 戻り28日 ※年末年始は造成NG(12/29～1/3期の受入れNG)

9/23日(金)まで

離島側 ツアー内容の提出締切

9/26(月)～9/30(金)

旅行会社 旅程チェック・値決め／プロマネとコーディネーターの最終合意

10/3(月)～10/7(金)

事務局 WEB入力・公開前の最終確認(コーディネーター・旅行会社)

10/11(火)～

公開 エントリー募集期間 ※募集終了日は担当旅行会社が決める

④1月前期

1/4～1/15 出発 ※年末年始は造成NG(12/29～1/3期の受入れNG)

10/7日(金)まで

離島側 ツアー内容の提出締切

10/10(月)～10/14(金)

旅行会社 旅程チェック・値決め／プロマネとコーディネーターの最終合意

10/17(月)～10/21(金)

事務局 WEB入力・公開前の最終確認(コーディネーター・旅行会社)

10/31(月)～

公開 エントリー募集期間 ※募集終了日は担当旅行会社が決める

⑤1月後期

1/16～1/31 出発

10/25(火)まで

離島側 ツアー内容の提出締切

10/26(水)～11/2(水)

旅行会社 旅程チェック・値決め／プロマネとコーディネーターの最終合意

11/4(金)～11/10(木)

事務局 WEB入力・公開前の最終確認(コーディネーター・旅行会社)

11/11(金)～

公開 エントリー募集期間 ※募集終了日は担当旅行会社が決める

⑥2月前期

2/1～2/11

11/10(木)まで

離島側 ツアー内容の提出締切

11/11(金)～11/17(木)

旅行会社 旅程チェック・値決め／プロマネとコーディネーターの最終合意

11/18(金)～11/24(木)

事務局 WEB入力・公開前の最終確認(コーディネーター・旅行会社)

11/25(金)～

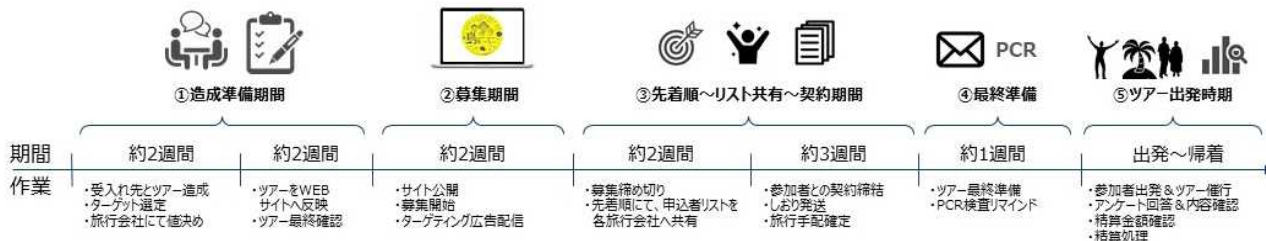
公開 エントリー募集期間 ※募集終了日は担当旅行会社が決める

第 1 章 事業概要及び運営等

第 4 節 ツアーにかかる募集から精算までの運営

第 1 項 募集概要

1. 全体フロー



2. エントリー対象者

- ・沖縄県外のお住まいの方
- ・6 歳以上 18 歳未満は、父母同伴を必須とし、一般モニターとして扱う（助成対象）
- ・18 歳以上 20 歳未満は、保護者の同意が必要
- ・5 歳以下も父母同伴による参加は可能だが、助成対象外
- ・誓約書の内容にご承諾頂ける方（誓約書の提出は必須）
- ・当選時に参加者全員の住所が確認できる書類をご提出頂ける方
- ・沖縄本島の集合場所までは自己負担
- ・ツアー出発 3 日以内の PCR 検査受検を行い、陰性証明を出発当日のセンディング時に提示する事

第 2 項 参加者の先着順フロー

1. 応募者データの取りまとめ

- ・年齢条件が対象内か、県内からの応募でないか、別ツアーで当選した人がいないか等の確認作業

2. 先着順のリストを旅行会社へ共有

- ・応募者のリストは翌営業日に、各旅行会社へ共有

3. 各旅行会社の契約及び手配作業

- ・応募者のリストが最小催行人員を上回った段階で、旅行会社より契約の案内を開始
- ・応募者の契約(入金確認)が最小催行人員未達を上回った時点で、【催行確定】
- ・【催行確定】の応募者へ伝えて、県外から沖縄本島までの手配を案内
- ・出発 1 週間前に、【ツアー出発 3 日前以内 PCR 受検及び陰性証明保管の再案内】を行う
- ・出発 1 週間前に、最終の参加者リストと旅のしおりを離島コーディネーターへ共有

4. モニターツアー出発から精算まで

- ・出発当日、集合場所にて参加者にツアーの注意事項、PCR 陰性証明の確認、健康チェックシート記入、フリータイムの体験アクティビティ利用案内の為に、しまたびパンフレットを渡して見送り
- ・離島コーディネーターは旅行会社からセンディング完了の案内を受け、モニターツアー受け入れ
- ・ツアー受け入れ終了後、振り返り会で WEB アンケートを参加者にて記入し、請求書を発行
- ・事務局にてアンケートの回答人数と請求書の人数、内容を確認
- ・請求書を旅行会社へ共有し、旅行会社から離島コーディネーターへ支払い